

袋井の人

FUKUROI PERSONAL FILE

大会入賞はうれしい結果 目指すは信頼される消防士

全国消防救助技術大会入賞

加藤辰則副士長（袋井消防署浅羽分署）



「目標は、18秒を切って全国トップ10位以内に入ることだったんですが——」

救助隊特有の「オレンジ（消防服）」を身にまとい、そう話すのは、8月20日に、横浜市で開催された全国消防救助技術大会へ出場した加藤辰則副士長（28歳）です。

全国消防救助技術大会は、全国から消防士の精鋭が集い、救助の技を競う大会で、加藤副士長は「ロープブリッジ渡過」の種目に出場しました。ロープブリッジ渡過は、地上に張られた20mの



『ロープブリッジ渡過』訓練の様子（袋井消防署）

ロープを往復するタイムを競うもので、往路は、ロープ上を腹ばいで進み（セーラー）、復路は、ロープにぶら下がって戻る（モンキー）競技。救助種目の中でも、難易度の高い種目といわれています。

「この種目に挑戦したのは、体型や腕力、メンタル面での強さなどを先輩に比べ、勧められたからです。訓練は、1日約3時間。個人競技のため、常に自分との戦いで、気持ちをコントロールするのが大変でした」

全国大会での記録は、18秒9で出場者51人中13番目の成績。

惜しくも、目標に掲げた記録には届きませんでした——

「この記録を残せたのは、同僚をはじめ、家族や友人、地域の皆さんの励ましがあつたからこそ。特に、私の地元である不入斗の皆さんには、応援の横断幕を作ってもらうなど、地域をあげて応援していただきました。」

消防士の仕事として取り組んできた救助訓練が、1つの成果として認められ、うれしく思います。これからも市民の安心・安全を守るため、信頼される消防士を目指し、日々、救助技術の向上に励みます。

家に帰れば、自身も生後8か月になる子どもが父親。

「将来を担う子どもたちには、夢を持って生きてもらいたい。消防士になりたいと思っている子は、さっと人のために何かできる人間。他人を思いやる気持ちがあれば、だれでも消防士になれる素質があります。一緒に働きましょう。待ってます！」と未来の消防士に向けてエールを送ってくれました。

袋井で活躍中

グループ紹介

パンフラワー同好会

●見る人の笑顔も咲かす、本物そっくりの花づくり

皆さんはパンフラワーをご存知ですか。パンフラワーは粘土細工による造花です。樹脂粘土に油絵の具を練り込んで色付けし、薄く伸ばしながら、細工棒で花弁や葉の形を整えて作っていきます。

私たちパンフラワー同好会では、月に2回集まって、思い思いの花づくりを楽しんでいます。実際の花や写真などを手本に、花や葉の色や複雑な形までを再現。出来上がった花を花瓶や鉢に入れ、生花そのもののように完成した時の感激はひとしおです。

作った作品は自宅に飾ったり、人にあげたり。見た人が「本物みたい！」と言ってくれた時が一番うれしいですね。



会員数 8人 代表 前田鏡子さん（浅羽）

◇毎月第2・4木曜日の午後7時30分～9時30分、浅羽会館2階3号会議室で活動中。会員募集中です。

☎前田鏡子さん ☎23-7646



毎日元気いっぱい☆
川嶋唯莉ちゃん（7か月）川井西第二

街の写真館



地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。写真には、タイトル、住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送り先 〒437-8666
袋井市役所秘書広報課広報広聴係



僕たちの先生を紹介します

岡田蓉雪（保弘）先生は日本教育書道連盟の名誉教授です。対象は、大人から幼稚園児まで。毎週水曜日、午後7時～8時に浅羽支所で活動しています。遊びに来てね。
墨遊会 左から藤下姫歌さん（浅羽）、原夢美さん（川井西第一）、藤下旺士くん（浅羽）、原柊斗くん（川井西第一）



初めてのひな祭り♪
浅原このみちゃん（1歳）富里中

市政Q&A

Q? 「里親制度」があるときいたのですが、どんな制度ですか？

A! 「里親」とは、親の病気や離婚など様々な事情により、あたたかい家庭のぬくもりを求めている子どもを自分の家庭に迎え入れ、愛情と真心を込めて養育してくださる方のことです。

「里親制度」は、児童福祉法に基づいて、里親として県知事の認定を受けた方に、18歳未満の子どもの養育をお願いする制度です。

里親には、委託期間や目的などにより次の4種類があります。

①養育里親 要保護児童を養育する里親（一般的な里親）



②専門里親 2年以内の期間、虐待を受けた子どもなどを養育する里親

③親族里親 両親などが死亡、行方不明または、拘禁などの状態にある三親等内の要保護児童を養育する里親

④養子縁組希望里親 養子縁組によって養親となることを希望する里親

Q? 里親になるための資格は必要ですか？

A! 特別な資格は必要ありません。子どもが好きで、愛情を持って養育できる家庭であれば、ごなたでも里親になれます（審査後、県知事の認定を受ける必要があります）。

申込方法 児童相談所または、市役所しあわせ推進課へお越しください。制度の詳細な内容は、県子ども家庭室または、児童相談所で説明します。

1日里親体験（里親会主催）

◇児童養護施設の子どもと一緒にレクリエーションなどを行い、里親を体験しませんか。
日時 10月25日（日）午前10時～午後3時
内容 浜名湖体験学習施設「アウト」の見学、浜名湖ガーデンパークの散策など
◇詳しくは、お問い合わせください。
問 県西部児童相談所 ☎053-458-7191

問 しあわせ推進課社会福祉係

☎ 4413184

☎ 054-221-2922